

# ガス給湯器

133-8100/8102/8105型

133-8110/8112/8115型

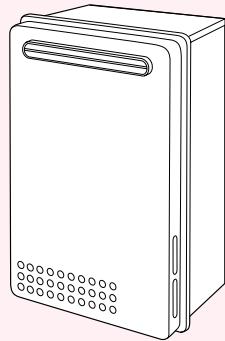
133-8120/8122/8125型

<BL認定品>

型式名  
GQ-2423WA  
GQ-2423WA-C  
GQ-2423WA-TB

GQ-2023WA  
GQ-2023WA-C  
GQ-2023WA-TB

GQ-1623WA  
GQ-1623WA-C  
GQ-1623WA-TB



(133-8100型)

## 取扱説明書 99大阪ガス

このたびは大阪ガスのガス給湯器をお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

・この説明書をよくお読みになって、正しくご使用ください。なお、ご不明な点があればお買い上げの販売店にお問い合わせください。

・別添の保証書の内容もよくお読みいただき、必ずお買い上げ日・販売店名等の記入を確かめてください。

・この説明書はいつでもご覧になれるところに保管してください。

SAQ8302①



\*SAQ8302 T\*

# もくじ

もくじ	1
必ずお守りください(安全上の注意)	2
各部のなまえとはたらき(機器本体)	7
初めてお使いになるときは	8

## リモコン 138-0040型 をお使いの場合 138-0041型

各部のなまえとはたらき(リモコン)	9
台所リモコン138-0040型	10
浴室リモコン138-0041型	11
使いかた	
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	13
時計を合わせる・時計を表示させる	14
お湯を出す/お湯の温度を調節する	15
おふろのお湯はりをする<オートストップ>	17
お湯はり温度を調節する	19
お湯はり湯量を調節する	20
各設定を変更する	21
(リモコンの音量・音声ガイド、表示の節電)	

## リモコン 138-0042型 をお使いの場合 138-0043型

各部のなまえとはたらき(リモコン)	23
台所リモコン138-0042型	23
浴室リモコン138-0043型	24
使いかた	
浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす	25
リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた	26
お湯を出す/お湯の温度を調節する	27
おふろのお湯はりをする	29
表示の節電の設定を変更する	31

## リモコンがない場合

お湯を出す/お湯の温度を調節する	32
冬期の凍結による破損予防	33
日常の点検・お手入れのしかた	35
故障・異常かな?と思ったら	37
アフターサービスについて	42
主な仕様	43

# 必ずお守りください(安全上の注意)1

お使いになる方や他の方への危害・財産への損害を未然に防止するために、つぎのような区分・表示をしています。

いざれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## ■ 危害・損害の程度による内容の区分

### △危険

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容です。

### △警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。

### △注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容です。

### お願い

安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

## ■ 注意・禁止内容の絵表示

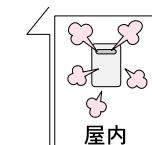
	感電注意		高温注意		必ずおこなう		アース必要
	禁止		火気禁止		接触禁止		ぬれ手禁止



### △危険

屋内に設置しない

一酸化炭素中毒の原因になります。



# 必ずお守りください(安全上の注意)2

## △警告

!  
ガス漏れに気づいたときは、

1. すぐに使用をやめる
2. ガス栓を閉める
3. 販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する



!  
ガス漏れ時は、絶対に

- ・火をつけない
- ・電気器具のスイッチの入・切をしない
- ・電源プラグの抜き差しをしない
- ・周辺の電話も使用しない

火や火花で引火し、  
火災の原因になります。

!  
シャワー使用時は、手で湯温を確認してから使用する



入浴時も、浴そうの湯温を手で確認してから入浴する



やけど予防のため。

!  
シャワー使用時は、使用者以外温度を変えない、運転「切」にしない

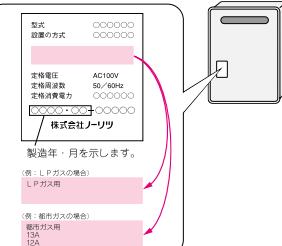
高温に変更されたときのやけど防止のため。  
また、低温に変更されたり運転「切」にされると、冷水になって使用者がびっくりする原因になります。

!  
異常燃焼・異常臭気を感じたときや、地震・火災などの緊急時は、次の手順に従う

1. 給湯栓を閉める
2. 【リモコンがある場合】運転スイッチを「切」にする
3. ガス栓・給水元栓を閉める
4. 販売店または、もよりの大坂ガスに連絡する

火災・感電・故障などの予防のため。

!  
必ず銘板に表示のガスで使用する



表示以外のガス、電源を使用すると、異常燃焼し、火災や感電の原因になります。  
わからぬ場合は、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

!  
子供を浴室内で遊ばせない  
子供だけで入浴させない

思わぬ事故の原因になります。

!  
機器の設置・移動および付帯工事は、販売店に依頼する

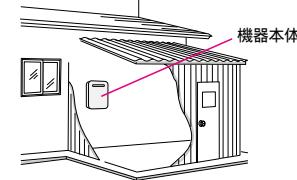
安全に使用していただくため。

!  
修理技術者以外は修理・分解・改造をしない

火災や故障の原因になります。

(つづく)

!  
増改築などで屋内状態にしない  
(波板囲いなどをしない)



一酸化炭素中毒・火災の原因になります。

!  
スプレー缶を、機器本体や排気口のまわりに置かない、使用しない

熱でスプレー缶の圧力が上がり、爆発・火災の原因になります。

!  
灯油、ガソリン、ベンジンなど、引火のおそれのある物を機器のまわりで使用しない

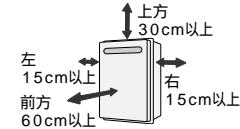
火災の原因になります。

!  
燃えやすい物をまわりに置かない  
(洗濯物、新聞紙、灯油など)



火災の原因になります。

!  
燃えやすい物とは離す  
(樹木、木材、箱など)



火災予防のため。

# 必ずお守りください(安全上の注意)3

## △注意



必ずアースする

機器が故障した場合、感電の原因になります。



電源プラグはぬれた手でさわらない



感電の原因になります。



電源コード、電源プラグの破損・加工をしない

束ねたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、物を乗せたり、衝撃を与えたたりして無理な力を加えない。傷つけない。加工しない。

感電、ショート、火災の原因になります。



電源プラグのほこりはときどき取る  
ほこりがたると、発火の原因になります。



使用中や使用後しばらくは、排気口付近に触れない



やけど予防のため。



電源プラグは、コードを持たずにプラグを持って抜く



コードを持って抜くと、コードが破損し、発熱、火災、感電の原因になります。



電源プラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不充分だと、感電や火災の原因になります。



給湯、シャワー、お湯はり以外の用途には使用しない

思わぬ事故を予防するため。



太陽熱温水器とは絶対に接続しない

お湯の温度制御ができなくなり、やけどや機器の故障の原因になります。

(リモコン138-0042型、138-0043型を使用する場合は接続可能ですが、やけど防止のため、混合水栓が付いていることを確認してください。)

乾電池に関する注意(お願い)

機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処置を依頼してください。

もしお客様で旧機器の処置をされる場合、乾電池を使用している機器は、乾電池を取り外してから正規の処置をしてください。

## お願い

リモコンを分解しない

故障や、思わぬ事故の原因になります。

リモコンの掃除には、ベンジンや油脂系の洗剤を使用しない

変形する場合があります。

浴室リモコンに故意に水をかけない

防水型ですが、多量の水は事故の原因になります。

台所リモコンに、水しぶきをかけない、蒸気を当てる

炊飯器、電気ポットなどに注意。  
故障の原因になります。

運転スイッチ「切」時にはお湯側から水を出さない

お湯を出すときには、運転スイッチ「入」を確認してください。

運転スイッチ「切」時にお湯側から水を出すと熱交換器内に結露現象が発生し、不完全燃焼の原因になります。

シングルレバー混合水栓の場合は、レバーを完全に水側にセットしてから水を出してください。

浴そう、洗面台はこまめに掃除する

湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと、せっけんなどに含まれる脂肪酸とが反応して、青く変色することがあります。

冬期は、凍結予防処置をする(☞P33,34)

凍結すると、水漏れや故障の原因になります。

長期間使用しない場合、必要な処置をする  
(☞P34)

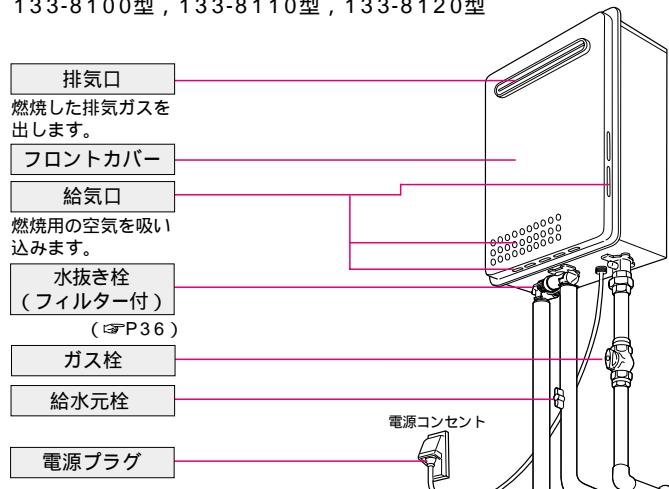
凍結および万が一のガス漏れを防止するため。

積雪時には給気口、排気口の点検、除雪をする  
雪により給気口、排気口がふさがれると不完全燃焼し、機器の故障の原因になることがあります。

# 各部のなまえとはたらき( 機器本体 )

## 【屋外設置壁掛形】

133-8100型, 133-8110型, 133-8120型



上のイラストは施工例です。

配管の形状、給水元栓・ガス栓・電源コンセントの位置など実際と異なります。

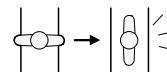
屋外設置形	PS設置前方排気形	PS設置後方排気形
	133-8102型 133-8112型 133-8122型	133-8105型 133-8115型 133-8125型

# 初めてお使いになるときは

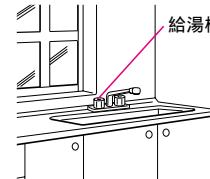
初めてお使いになるときは、次の準備と確認が必要です。

1 ~ 4 の手順でおこなってください。

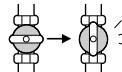
1 給水元栓を全開にする。



2 給湯栓を開け、水の出ることを確認し、再度閉める。

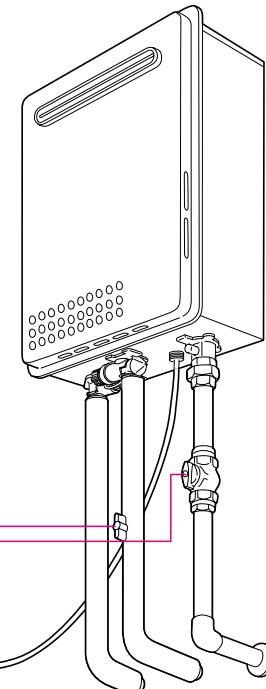


3 ガス栓を全開にする。



4 電源プラグを差し込む。

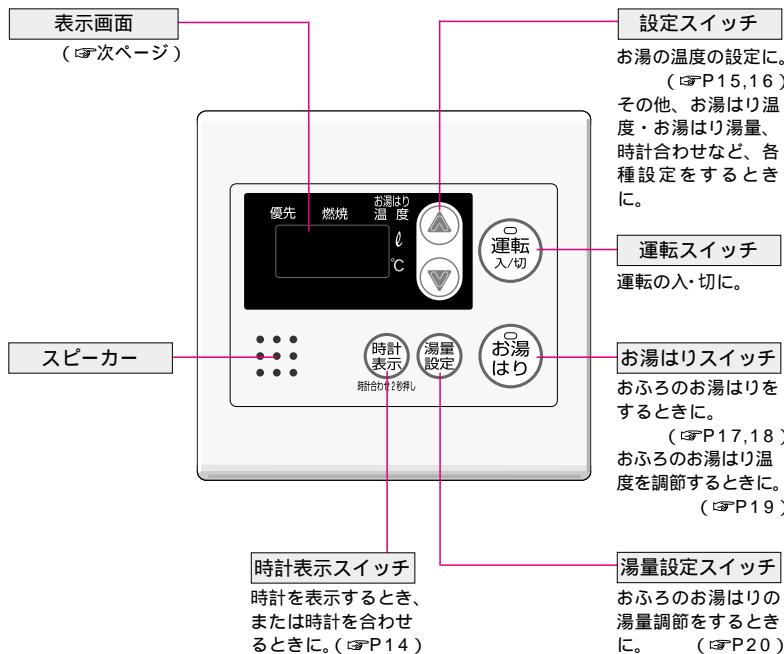
ぬれた手でさわらないで



## 各部のなまえとはたらき(リモコン-1)

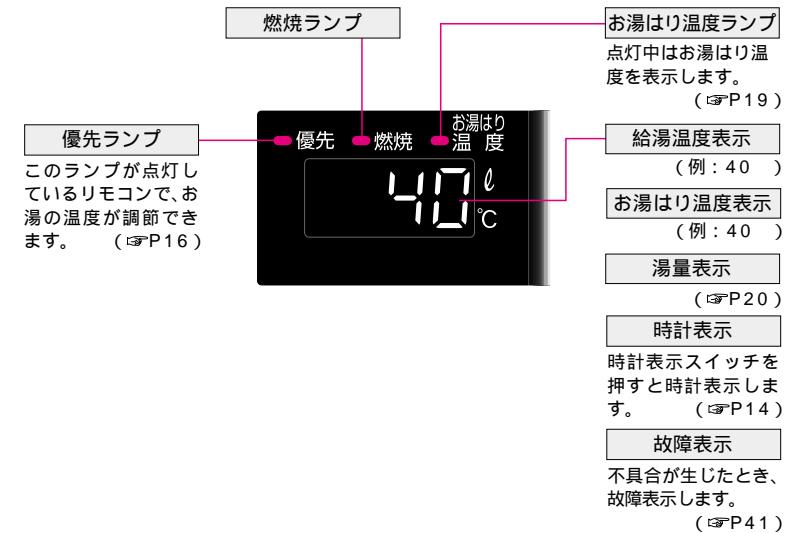
### 台所リモコン(138-0040型)<別売品>

(台所などに取り付けます)



### 表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。  
 実際の運転のときは、該当部分を表示します。

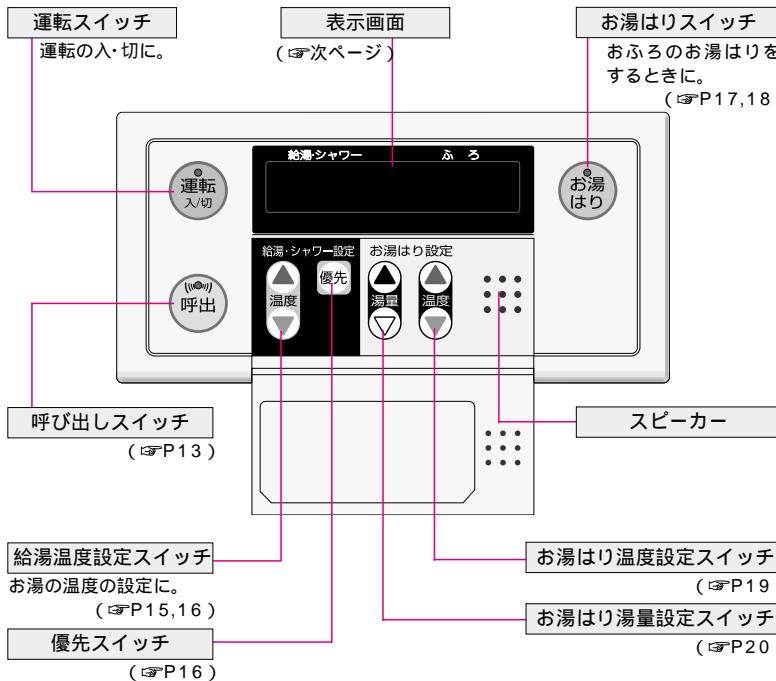


ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

# 各部のなまえとはたらき(リモコン-2)

## 浴室リモコン(138-0041型)<別売品>

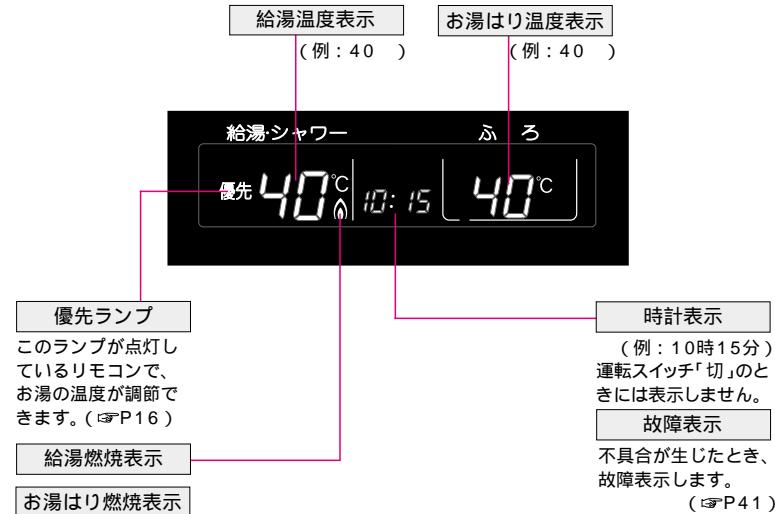
(浴室に取り付けます)



ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

## 表示画面

下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。  
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



使いかた(リモコン138-0040型, 138-0041型をお使いの場合)

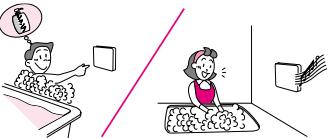
## 浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす (台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。

(インターホンではないので会話はできません)



### 呼び出しスイッチを押す

メロディで呼び出します。



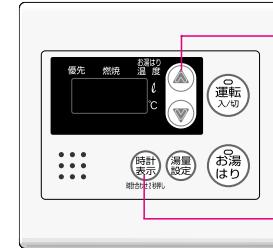
押し続けると、手を離すまでメロディをくりかえします。

呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。

使いかた(リモコン138-0040型をお使いの場合)

## 時計を合わせる・時計を表示させる (台所リモコンがある場合)

(台所リモコン)



2

運転スイッチの「入・切」に関係なく、時計合わせや時計を表示させることができます。(イラストは「切」の状態です)

1, 3

### 時計を合わせる

#### 1 時計表示スイッチを約2秒押す (0:00が点滅するまで)



#### 2 時計を合わせる



一度押す毎に1分ずつ、押し続けると10分ずつ変わります。



#### 3 時計表示スイッチを押す



点滅から点灯に変わり、時計が動き出します。



### 時計を表示させる

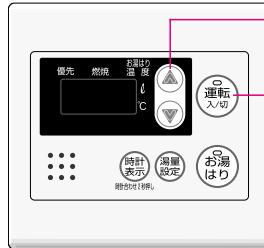
時計表示スイッチを押してください。  
もう一度押すと、時計表示が消えます。



- ・時計表示中に、お湯を使用したりお湯の温度を変更したりすると、時計表示は消えます。
- ・お湯の使用中や、60°Cの高温設定時に時計表示スイッチを押すと、10秒間時計表示し、その後、元の画面表示に戻ります。
- ・停電後または電源プラグを抜いたあと、再通電すると0:00に表示が変わりますので、時計合わせをしなおしてください。
- ・時計表示をしているときは、表示節電しません。

# お湯を出す/お湯の温度を調節する

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



## 警告

やけど予防のために  
高温注意

シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、リモコンの給湯温度表示を確認し、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

60℃に設定したときは、 “あついお湯が出ます”とお知らせし、右のような表示になります。

表示の温度をよく確かめてから使用してください。  
60℃の高温を使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。

ここでは台所リモコンでご説明します

&lt;運転スイッチ「切」のとき&gt;

## 1 運転スイッチを「入」にする

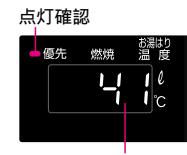
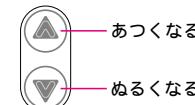


2

1  
2

&lt;一度設定すると記憶します&gt;

## 2 設定スイッチで給湯温度を調節する (変更しないときは温度を確認する)



変更した給湯温度

あつくなる  
ぬるくなる

燃焼中 点灯

消灯

## 3 給湯栓を開ける



## 4 使い終わったら給湯栓を閉める



## お湯の温度の目安

(℃: 実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど	シャワー、給湯など	給湯など									高温	

初期設定(工場出荷時)=40℃

お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください - 優先切替  
(台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

	湯温調節できない状態	湯温調節するには(優先切替)	湯温調節できる状態	各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていたときは、優先切り替え時に
浴室リモコン	「優先」表示していない 優先スイッチを「入」にする			
	給湯温度設定スイッチを押すと  優先スイッチを押してください			
台所リモコン	点灯していない 運転スイッチを一度「切」にし、点灯再度「入」にする			
	設定スイッチを押すと  浴室優先です			

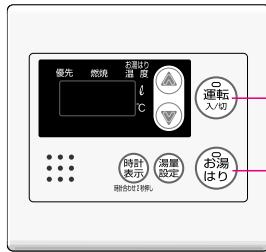
各リモコンで設定温度がそれぞれ違っていたときは、優先切り替え時に

- 給湯温度を  
℃に変更しました
- あついお湯が  
出ます

お知らせします。  
設定温度は例です。

# おふろのお湯はりをする<オートストップ>

(台所リモコン)



1

(浴室リモコン)



2

ここでは台所リモコンでご説明します

&lt;運転スイッチ「切」のとき&gt;

## 運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。  
(お湯はり部分は開ける)

## 1 運転スイッチを「入」にする



## 2 お湯はりスイッチを「入」にする



## お湯はり温度・湯量の調節

19 ~ 20ページ参照

給湯栓を開ける前に  
お湯はりをやめたいときお湯はりスイッチを「切」にする。  
(ランプ消灯)

## &lt;オートストップ&gt;とは

浴そうにお湯をはるときお湯の量を設定しておくと、その量になったときリモコンのメロディと音声(“おふろが沸きました”)でお知らせし、お湯が自動的に止まります。  
(給湯栓は開いたままなので必ず閉めてください)



お湯はり完了後10分以内に給湯栓を閉めなかった場合は、お湯が使用できません。  
その場合は、リモコンの音声や表示でお知らせしますので、それに従って操作してください。  
その後、お湯が使用できます。

お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、設定したお湯はり温度のお湯が出ます。  
お湯はり中に、台所やシャワーなどでお湯を使用すると、使用した分だけお湯はり量が少なくなります。

前日などの残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。  
残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っているお湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの量より多くなります。

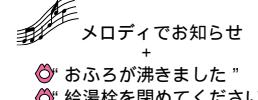
3 おふろの  
給湯栓を開ける

サーモ付混合水栓の場合は、水栓側の温度設定を最も高温にしてください。

給湯栓を開けたあと  
お湯はりをやめたいとき

給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。

“お湯はりの設定を解除しました”と音声でお知らせし、  
お湯はりランプが消えるまで給湯栓を開けないでください。

4 お湯はりメロディが鳴ったら  
おふろの給湯栓を閉める

メロディでお知らせ  
“おふろが沸きました”  
“給湯栓を閉めてください”

他で給湯を使用している場合はその給湯栓も閉めてください。

## &lt;給湯栓を閉めると&gt;

- ・しばらくして(約30秒以内)“お湯はりの設定を解除しました”とお知らせします。
- ・お湯はりランプが消灯します。

## &lt;給湯栓を閉めなかったら&gt;

メロディが鳴ってから約10分間、給湯栓が閉まったかどうかを確認するため自動的に機器が水を流し、給湯栓から少量の水が出てたり止まったりします。  
給湯栓を閉めると水は止まります。

<メロディが鳴ってから給湯栓を閉めないまま約10分経過したら>  
下記の表示が表示されるので、給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。

“お湯はりの設定を解除しました”と音声でお知らせし、  
お湯はりランプが消えるまで給湯栓を開けないでください。

台所リモコン

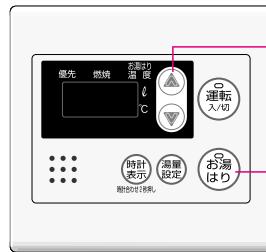


浴室リモコン



使いかた(リモコン138-0040型をお使いの場合)  
お湯はり温度を調節する

(台所リモコン)



2

1, 3

ここでは台所リモコンでご説明します

運転スイッチ「切」のときは  
必ず「入」にしてください。

1 お湯はりスイッチ  
を「入」にする



約10秒間 点滅 点灯



前回設定したお湯はり温度  
(例: 40°C)

2 設定スイッチで  
お湯はり温度を  
調節する



変更したお湯はり温度

3 お湯はりスイッチで  
給湯表示画面に戻す



消灯



給湯温度  
最後にお湯はりスイッチを押し  
忘れた場合でも、2の段階で  
変更したままで確定されます。

お湯はり温度の目安

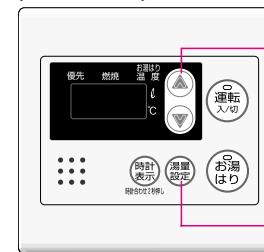
(°C : 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、  
実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ				ふつう				あつめ			

初期設定(工場出荷時) = 40°C

使いかた(リモコン138-0040型をお使いの場合)  
お湯はり湯量を調節する

(台所リモコン)



2

1, 3

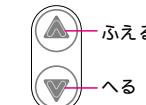
ここでは台所リモコンでご説明します

運転スイッチ「切」のときは  
必ず「入」にしてください。

1 湯量設定スイッチ  
を押す



2 設定スイッチで  
お湯はり湯量を  
調節する



3 給湯表示画面に戻す



前回設定したお湯はり湯量  
(例: 180ドロ)

変更したお湯はり湯量

給湯温度  
最後に湯量設定スイッチを押し  
忘れた場合でも、2の段階で  
変更したままで確定されます。

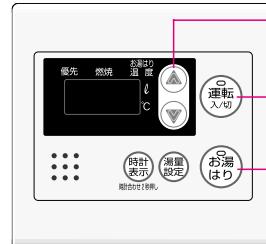
お湯はり湯量

40 ~ 260 (20ドロ)・300・350・400ドロ  
の値で調節できます。

初期設定(工場出荷時) = 180ドロ

## 各設定を変更する(リモコンの音量・音声ガイド、表示の節電)

(台所リモコン)

台所リモコン・浴室リモコンの  
それぞれで設定してください。

(浴室リモコン)



## 1 運転「切」にする

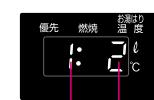
運転「切」の状態でのみ、各設  
定の変更ができます。

## 2 お湯はりスイッチを 2秒間押す

ピッと鳴るまで( 2秒間 )押す。



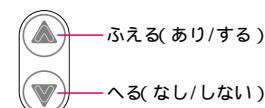
台所リモコン

音量設定モード  
点灯  
現在の設定 点滅

浴室リモコン

音量設定モード  
点灯  
現在の設定 点滅3 お湯はりスイッチで  
設定モードを選ぶ押すごとに  
切り替わります。

下表 3

4 設定スイッチで変更する  
(浴室リモコンの場合は給湯温度設定  
スイッチで)

下表 4

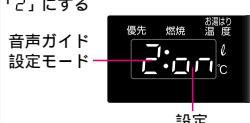
= 初期設定(工場出荷時)

3 お湯はりスイッチを押す  
(押すごとに切り替わります)音  
量「1」にする  
音量  
設定モード  
設定

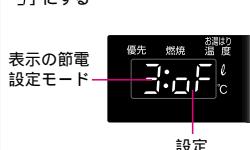
## 4 設定スイッチで変更する

0	1	2	3
なし	小	中	大

「0」の設定でも「呼び出し音」(P13)は鳴ります。

音  
声  
ガ  
イ  
ド「2」にする  
音声ガイド  
設定モード  
設定

ロフ(あり)	操作音と声でお知らせします
ロフ(なし)	操作音のみでお知らせします

操作音と声の両方とも鳴らさないようにするには、音量を「0」に設定してください。  
(音量「0」の設定でも「呼び出し音」(P13)は鳴ります。)表  
示  
の  
節  
電「3」にする  
表示の節電  
設定モード  
設定

ロフ(する)	無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分浴室リモコンはオートストップ機能を使った場合約1時間たつと画面表示が消えます。(運転ランプのみ点灯) お湯を出したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。 給湯温度を60°Cに設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。
ロフ(しない)	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。

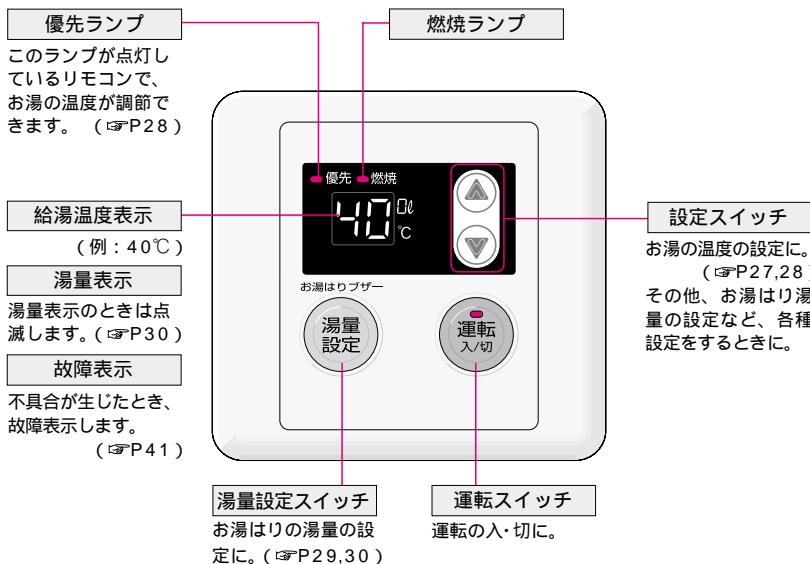
## 5 設定が完了すれば

運転スイッチを押す  
または 30秒放置する続けて他の設定を変更する場合は、再度2~5の手順で変更してください。  
そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。  
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。

## 各部のなまえとはたらき(リモコン)

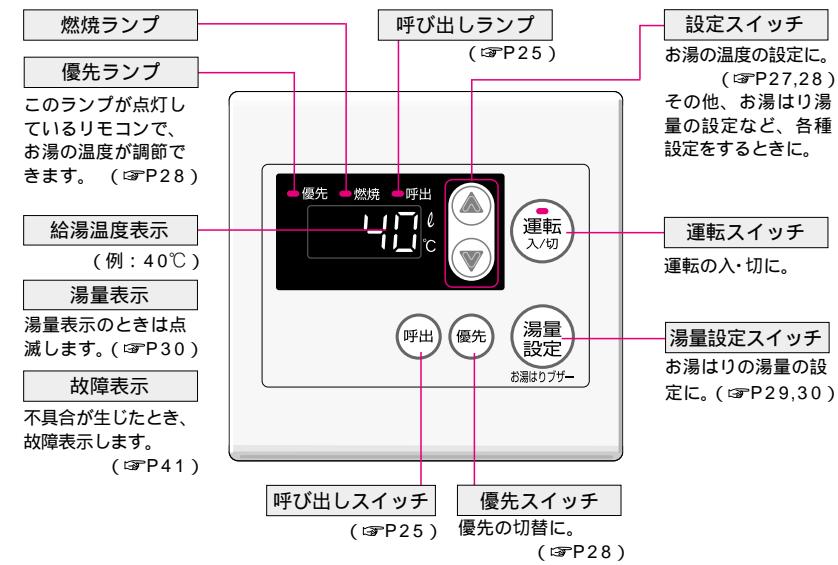
### 台所リモコン(138-0042型)<別売品>

(台所などに取り付けます) 下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。  
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



### 浴室リモコン(138-0043型)<別売品>

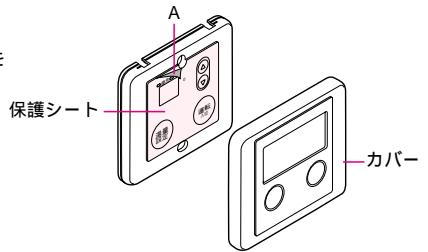
(浴室に取り付けます) 下記の表示画面は説明のため、全て表示したものです。  
実際の運転のときは、該当部分を表示します。



リモコン表面の保護シートは取り外せます。

保護シートを外す場合は、下記の手順でおこなってください。  
(保護シートは外してある場合もあります)

1. カバーを外す。
2. リモコンのプレート表面の保護シートを  
右図A部分よりはがして取り外す。
3. カバーを元どおり取り付ける。



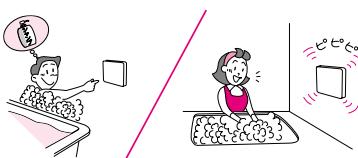
ご使用になる前に、リモコン表面の保護シートを取り外してください。

使いかた(リモコン138-0042型, 138-0043型をお使いの場合)  
**浴室から台所リモコンのチャイムを鳴らす**  
 (台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

(浴室リモコン)



浴室にいるときに、何か必要な物があったり気分が悪くなって人を呼びたいとき、呼び出しスイッチで知らせることができます。  
 (インターホンではないので会話はできません)



呼び出しスイッチを押す

ブザーで呼び出します。(呼び出しランプ点灯)



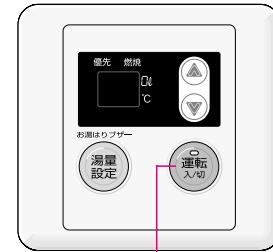
押し続けると、手を離すまでブザーをくりかえします。

呼び出しスイッチは運転スイッチの「入・切」に関係なく使用できます。  
 台所リモコンがない場合は、浴室リモコンでのみ呼び出し音が鳴ります。

使いかた(リモコン138-0042型, 138-0043型をお使いの場合)  
**リモコン操作音の消しかた、鳴らしかた**

各リモコンで個別に設定できますが、  
 ここでは、台所リモコンでご説明します

(台所リモコン)



リモコンは各スイッチを押したとき、正常に動作すると「ピッ」という操作音が鳴ります。

好みにより、この音を鳴らさないようにしたり、鳴るようにしたりできます。

(初期設定(工場出荷時)は、鳴る設定です。)

運転「切」の状態で  
 運転スイッチを約5秒間押す

リモコン操作音を  
 消す設定時



リモコン操作音を  
 鳴らす設定時

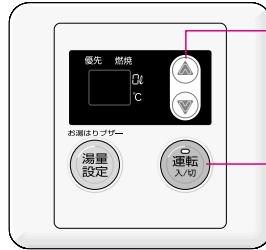


呼び出し音とお湯はりブザーは、リモコン操作音を消しても鳴ります。

使いかた(リモコン138-0042型, 138-0043型をお使いの場合)

# お湯を出す/お湯の温度を調節する

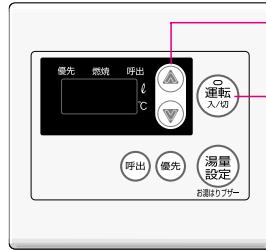
(台所リモコン)



2

1

(浴室リモコン)



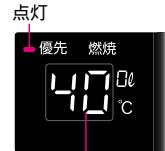
2

1

ここでは台所リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

1 運転スイッチを「入」にする



前回に設定した給湯温度  
(例: 40°C)

## 警告



やけど予防のために

高温注意



シャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。

60°Cに設定したときは温度表示が点滅 約10秒 後、点灯して高温が出ることをお知らせします。

表示の温度をよく確かめてから使用してください。

60°Cの高温で使ったあと、あらためて使用するときは特に注意してください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人はお湯の温度を変更しないでください。

シャワーなどお湯を使用中のとき、他の人は《優先》を切り替えないでください。切り替えたほうの前回設定した温度に変わります。



約10秒間 点滅 点灯



約10秒間 点滅 点灯

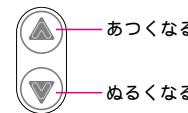


ここでは台所リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

<一度設定すると記憶します>

2 設定スイッチで給湯温度を調節する  
(変更しないときは温度を確認する)



点灯確認



変更した給湯温度

3 給湯栓を開ける



燃焼中 点灯



4 使い終わったら給湯栓を閉める



消灯



## お湯の温度の目安

( ℃ : 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの条件により、実際の温度とは異なります。 )

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48	60
食器洗いなど	シャワー、給湯など	給湯など				高温						

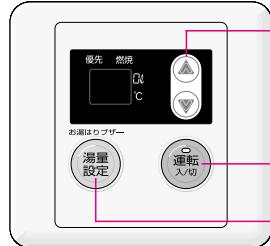
初期設定(工場出荷時)= 40°C

お湯の温度の調節ができない場合は、以下の操作をしてください - 優先切替  
(台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合)

	湯温調節できない状態	湯温調節するには(優先切替)	湯温調節できる状態	
浴室リモコン	点灯していない	優先スイッチを「入」にする	点灯	優先ランプが点灯し、そのリモコンでお湯の温度を調節できます。
	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする	点灯	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする	
台所リモコン	点灯していない	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする	点灯	設定温度は例です。
	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする	点灯	運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする	

# おふろのお湯はりをする

(台所リモコン)



2, 3  
1  
3

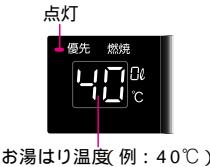
ここでは台所リモコンでご説明します

<運転スイッチ「切」のとき>

## 運転前の準備

1. 浴そうの排水栓を閉める。
2. 浴そうのふたをする。(お湯はり部分は開ける)

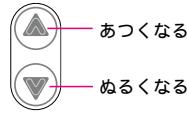
1 運転スイッチを「入」にする



お湯はり温度(例: 40°C)

<一度設定すると記憶します>

2 設定スイッチで  
お湯はり温度を調節する  
(変更しないときは温度を確認する)



変更したお湯はり温度  
(例: 42°C)



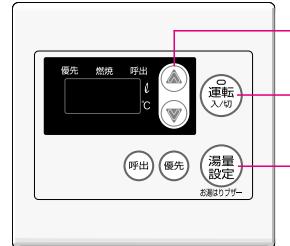
警告 優先ランプのついているリモコンの給湯温度でお湯はりします



浴室リモコンでお湯はり温度を設定しても、お湯はり中に台所リモコン側に優先を切り替えると、おふろも台所リモコンの給湯温度でお湯はりします。

台所リモコンで高温に設定している場合などは特に注意してください。

(浴室リモコン)



2, 3  
1  
3

設定した湯量になったときに

リモコンのブザーが約10秒間



鳴ってお知らせします。

(お湯は自動的には止まりません)

初期設定(工場出荷時)は、180リットルの設定です。

## お湯はり温度の目安

(℃, 目安の温度ですので、季節や配管の長さなどの  
条件により、実際の温度とは異なります。)

37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	47	48
ぬるめ	ふつう				あつめ						

初期設定(工場出荷時) = 40℃

<一度設定すると記憶します>

3 設定スイッチで  
お湯はり湯量を調節する  
(変更しないときは湯量を確認する)

湯量設定スイッチを押し、湯量表示  
が点滅している間に設定スイッチで  
調節する。



40 ~ 260(20段階)・300・  
350・400・990リットルの値で調節でき  
ます。(目安の量)

(注) 990リットルの場合、ブザーは鳴りま  
せん。



お湯はり湯量 点滅 (例: 180リットル)

10秒後、お湯はり温度表示に変わ  
ります。

4 給湯栓を開ける



5 ブザーが鳴ったら  
給湯栓を閉める

ブザー(ピッピッ音)が鳴ったら  
お湯を止めてください。



(注) 990リットルの場合、ブザーは  
鳴りません。



点灯



消灯

台所リモコン・浴室リモコンのどちらに優先があっても、それに関係なく湯量の設定ができます。

お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少くなります。

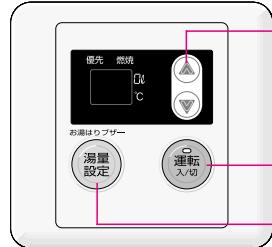
残り湯水がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴そうに残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。

前日などの残り湯水があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。

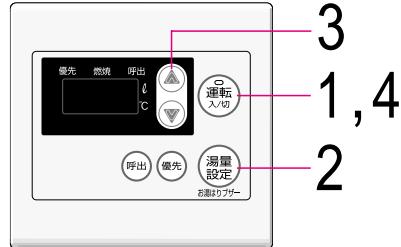
お湯はりをしていても、台所・他で設定した湯量まで連続してお湯を使用すると、お湯はりブザーが鳴ります。

# 表示の節電の設定を変更する

(台所リモコン)



(浴室リモコン)



## 表示の節電とは...

リモコンの無駄な電力消費を防ぐため、機器を使用しないまま約10分たつと表示画面が消えます。(運転ランプのみ点灯)

お湯を出したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。

給湯温度を60°Cに設定している場合は、安全のため、表示の節電はしません。  
初期設定(工場出荷時)=しない

表示の節電「する/しない」を各リモコンで個別に設定することができます。

各リモコンで個別に設定してください

## 1 運転「切」にする



## 2 湯量設定スイッチを約2秒間押す



お湯はりブザー  
<台所リモコンの例>  
前回の設定が  
点滅します。  
(例: 30(表示の節電しない))

## 3 設定スイッチで変更する

する	台所リモコン	浴室リモコン
しない		
	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。	運転「入」の状態ならば、画面表示は消えません。

4 設定が完了すれば  
運転スイッチを押す  
または30秒放置する

そのまま機器を使用する場合は、運転スイッチを押して「入」にしてください。  
使用しない場合は、そのまま30秒放置しておくと運転「切」の状態に戻ります。



# お湯を出す/お湯の温度を調節する

お湯の温度は、約60°Cの高温(固定)になります。混合水栓でお湯と水を混合してお使いください。

## 1 電源プラグをコンセントに差し込んでいるか確認する



## 2 給湯栓を開ける



## 3 お湯の温度を調節する



## 4 使い終わったら給湯栓を閉める



通常電源プラグは差し込んだままで、抜く必要はありません。

## ! 警告

やけどの予防のために



シャワーなどお湯を使用するときは、いきなり体や顔にかけず、手でお湯の温度を確認してから使用してください。



# 冬期の凍結による破損予防

冬期には機器や配管内の水が凍結し、破損することがありますので、以下の方法で凍結を予防する必要があります。

## 通常の寒さのとき [ 外気温-15°Cまで無風のとき ]

自動的に凍結予防します。

電源プラグを抜くと凍結予防ヒーターが作動しないため、電源プラグは抜かないでください。  
<リモコンがある場合>運転スイッチ「入・切」に関係なく作動します。

気温が下がってくると、凍結予防ヒーターが自動的に作動して凍結予防ヒーターでは、給水・給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できません。  
必ず保温材または、電気ヒーターを巻くなどの地域に応じた処置をしてください。(わからないときは、販売店に確認してください。)

## 冷え込みが厳しいとき <リモコンがある場合> [ 外気温が極端に低くなる日(-15°C以下)や、それ以上の気温でも風のある日 ]

以下の要領で、通水による凍結予防をしてください。

電源プラグを抜くと作動しないため、電源プラグは抜かないでください。

- 運転スイッチを「切」にする。
- ガス栓を閉める。
- おふろの給湯栓を開いて、少量の水(1分間に約4000cc…太さ約4mm)を流したままにしておく。  
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は最高温度の位置に設定してください。
- 流量が不安定になることがあるので、約30分後に再度流れる量を確認する。  
結露現象予防として、運転スイッチ「切」の状態で給湯栓から水を出さないようにお願いしていますが(P6) 凍結予防の処置の場合は問題ありません。



この方法は、機器だけでなく、給水・給湯配管、給水元栓なども同時に凍結予防できます。  
サーモ付混合水栓やシングルレバー混合水栓の場合は、再使用時の温度設定にご注意ください。  
やけど予防のため。  
この処置をしても凍結するおそれのある場合には、次ページの要領で水抜きをおこなってください。

## 凍結して水が出ないとき <リモコンがある場合>

- ガス栓・給水元栓を閉める。
- <リモコンがある場合>運転スイッチを切り、給湯栓を開ける。
- ときどき給水元栓を開け、水が出ることを確認する。
- 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れないかよく確認の上使用してください。

凍結した場合は、そのままでは絶対に使用しないでください。機器の故障の原因となります。  
凍結により機器が破損したときの修理は、保証期間内でも有料修理になります。

## 長期間使用しないとき

以下の要領で水抜きをしてください。

### ⚠ 注意



お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。  
やけど予防のため。

水抜き栓などからお湯または水は約700cc出ますので、機器の下に容器などを置いて排水を受けてください。

- ガス栓を閉める。



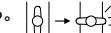
- <リモコンがある場合>運転を「切」にする。  
<リモコンがない場合>いずれかの給湯栓を全開にする。



- <リモコンがある場合>電源プラグを抜く。  
<リモコンがない場合>2の操作より20秒以上経過後、電源プラグを抜く。

ぬれた手でさわらないで

- 給水元栓を閉める。



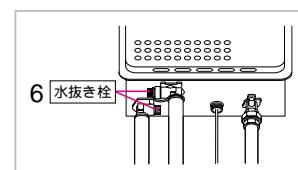
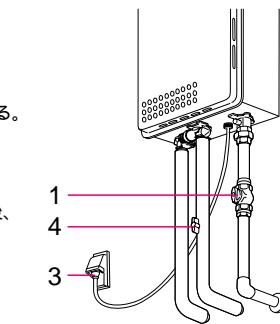
- すべての給湯栓を全開にする。



- 水抜き栓(2ヶ所)を左に回して取り外す。

ゆるめるだけでは充分に水が抜けません。  
必ず取り外してください。

- 6の操作より10分以上経過後、完全に排水したことを確認し、水抜き栓(2ヶ所)およびすべての給湯栓を閉める。



この方法では、給水・給湯配管や、給水元栓などの凍結は予防できません。  
必ず保温材または、電気ヒーターを巻くなど地域に応じた処置をしてください。  
(わからないときは、販売店に確認してください。)

## 再使用のとき

- 水抜き栓(2ヶ所)が閉まっていることを確認する。
- すべての給湯栓が閉まっていることを確認する。
- P8「初めてお使いになるときは」の手順1~4にしたがってください。

# 日常の点検・お手入れのしかた

## 点 検 (月1回程度)

### △ 注意



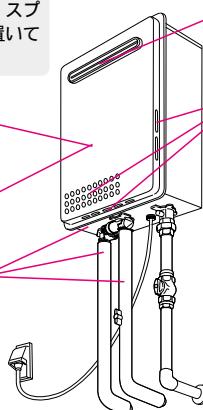
点検・お手入れは、リモコンの運転「切」または、電源プラグを抜いておこなってください。  
お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が冷えてからおこなってください。  
やけど予防のため。

チェック 機器や排気口のまわりに洗濯物・新聞紙・木材・灯油・スプレー・缶など、燃えやすいものを置いていませんか。(☞P4)

チェック 運転中に機器から異常音が聞こえませんか。

チェック 機器の外観に異常な変色や傷はありませんか。

チェック 機器・配管から水漏れはありませんか。



(例：133-8100型)

## お手入れ (月1回程度)

### 機 器 本 体

機器の外装の汚れは、ぬれた布で落としたあと、充分水気をふきとってください。  
特に汚れのひどいときには、中性洗剤を使用してください。

### リ モ コン

リモコンの表面が汚れたときは、湿った布でふいてください。

リモコンの掃除にはベンジンや油脂系の洗剤を使用しないでください。  
変形する場合があります。

浴室リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけないでください。  
(台所リモコンは防水タイプではありません。)

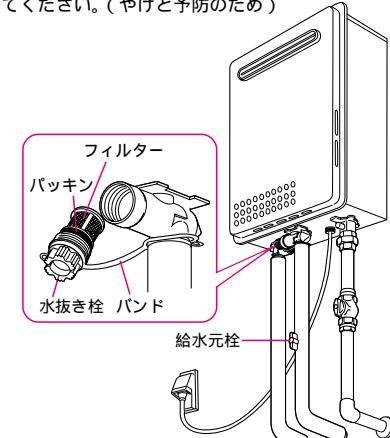
## お手入れ (月1回程度)

### 水抜き栓 フィルター付

水抜き栓のフィルターにゴミ等が詰まると、お湯の出が悪くなったりお湯にならない場合がありますので、以下の方法で掃除をしてください。

お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、リモコンの運転を「切」または、電源プラグを抜いて機器が冷えてからおこなってください。(やけど予防のため)

1. 給水栓を閉める。
2. すべての給湯栓を開ける。
3. 水抜き栓を外す。( 1 )
4. 配管とつながっているバンドから外す。
5. フィルター部分を歯ブラシなどで水洗いする。( 2 )
6. 元どおりに水抜き栓を取り付ける。
7. すべての給湯栓を閉める。
8. 給水栓を開け、水抜き栓の周囲に水漏れがないことを確認する。



(例：133-8100型)

### <定期点検のすすめ(有料)>

ご使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年一回程度の定期点検をおすすめします。販売店にご相談ください。

# 故障・異常かな？と思ったら-1

## 「温度」に関すること

給湯栓を開いても  
お湯が出ない

- \* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- \* 断水していませんか？
- \* 給湯栓は充分開いていますか？
- \* ガスメータ(マイコンメータ)がガスをしゃ断していませんか？
- \* LPGガスの場合、ガスがなくなっていますか？
- \* 水抜き栓のフィルターにゴミなどが詰まっていますか？  
(☞P36)
- \* 凍結していませんか？(☞P33)
- \* 運転スイッチは「切」になっていませんか？
- \* 電源プラグが抜けていませんか？

給湯栓を開いても  
すぐお湯にならない

- \* 機器から給湯栓まで距離があるので、お湯が出てくるまで少し時間がかかります。

低温のお湯が出ない

- \* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- \* (リモコンがある場合) 給湯温度設定は適切ですか？  
(☞P15,16またはP27,28)
- \* 水温が高いときに、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。  
給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

【リモコン138-0042型,0043型の場合】 \* 太陽熱温水器と接続している場合、太陽熱温水器でお湯の温度が高くなるため、低温のお湯が出ない場合があります。

高温のお湯が出ない

- \* ガス栓・給水元栓が全開になっていますか？
- \* (リモコンがある場合) 給湯温度設定は適切ですか？  
(☞P15,16またはP27,28)
- \* 冬期など、水温が低いときに高温のお湯を多く出そうとすると、設定した温度(高温)のお湯が出ない場合があります。  
給湯栓を少し開いてお湯の量を少なくすれば、設定したお湯の温度になります。

給湯栓を絞ると水になった

- \* 給湯栓から流れるお湯の量が1分間に約3.5L以下になったとき消火します。  
給湯栓をもっと開いてお湯の量を多くすれば、お湯の温度は安定します。

(リモコンがある場合)  
給湯温度の調節ができない

- \* 台所リモコン・浴室リモコンの両方がある場合、操作しているリモコンの優先ランプは点灯していますか？  
(☞P16またはP28)

設定したお湯はり温度に  
ならない

- \* 前日など残り湯(水)があるときは、その分だけ設定した温度よりぬるくなります。

## 「湯量」に関すること

給湯栓から出るお湯の量が  
変化する

- \* お湯を使用中、他の場所でお湯を使用すると、お湯の量が減る場合があり、水道の圧力や配管条件によっては、極端にお湯の量が減ったり、いったん止まる場合があります。
- \* 給湯栓の種類によっては、初め多く出てその後安定するなど、出湯量が変化するものがあります。

\* お湯の温度を安定させるため、お湯の出初めは少なく出し、安定するとお湯をたくさん出すように機器側で制御します。

お湯はりの量が  
設定した湯量にならない

- \* お湯はり中に台所・他でお湯を使用すると、使用した分だけお湯はりの量が少くなります。
- \* 残り湯(水)がある場合や、お湯はりを中断して再度お湯はりをする場合、浴槽に残っている湯(水)の量だけ、設定したお湯はりの湯量より多くなります。

# 故障・異常かな？と思ったら-2

## 「リモコン」に関するここと

運転ランプが点灯しない	* 停電していませんか? * 電源プラグが差し込まれていますか?
【リモコン138-0040型,-0041の場合】 リモコンの時計表示が「0:00」になっている	* 停電後、再通電すると時計表示画面が「0:00」になることがあるので、設定しなおしてください。(☞P14)
停電または電源プラグを抜いた後、給湯温度が変わってしまう	* 停電または電源プラグを抜いた後、再通電すると給湯設定温度がお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので設定しなおしてください。
設定量までお湯はりをしてもお湯はりメロディ、お湯はりブザーが鳴らない	* お湯はりメロディ、お湯はりブザーは、給湯器で燃焼したお湯が設定量で連続して出ると鳴るしくみです。サーモ付混合水栓の場合、水栓で水を混ぜるので、設定したお湯はり量より水の分だけ多いところで鳴ります。
リモコンの画面表示がいつのまにか消えている	* 表示の節電を「する」に設定した場合、機器を使用しないまま約10分たつと画面表示が消えます。(表示の節電)(☞P22またはP31) お湯を出したり、スイッチを押すと、表示の節電を解除します。
スイッチを押してもそのスイッチの動作をしない (例)運転スイッチを押して「切」にしたはずなのに切れていらないなど…	<呼び出しスイッチまたは、138-0040,-0041型のお湯はりスイッチ以外のスイッチの場合> * 表示の節電中にスイッチを1回押すと、表示の節電を解除し、もう1度押すとそのスイッチの機能がはたらきます。運転「入・切」は、ランプ点灯・消灯で確認してください。
表示の節電の状態にならない	* 表示の節電「する」の設定になっていますか?(☞P22またはP31) * 給湯温度を60℃に設定している場合は、表示の節電にはなりません。
【リモコン138-0040型,-0041型の場合】	* 時計表示をしているときは、表示の節電しません。
【リモコン138-0040型,-0041型の場合】 リモコンの表示が「OFF」になっている	* おふろのお湯はり(オートストップ)が終了してから10分以上経過していたり、お湯はり中にスイッチを押したためです。 すべての給湯栓を閉めてから、お湯はりスイッチを押してください。

## 「音」に関するここと

運転を停止してもしばらくの間ファンの回転音(ブーン)がする	* 再使用時の点火をより早くするため、また、再使用時にお湯の温度を早く安定させるために機器が作動している音です。
運転スイッチを「入・切」したり、給湯栓を開閉したり、機器の使用後しばらくすると、モータの動く音(クックッ、クー)がする	

## その他

使用中に消火した	* ガス栓・給水栓が全開になっていますか? * 断水していませんか? * 給湯栓は充分開いていますか? * ガスメーター(マイコンメーター)がガスをしゃ断していませんか? * LPガスの場合、ガスがなくなっていますか?
寒い日に排気口から湯気が出る	* 冬に吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気が白く見えるためです。
お湯が白く濁って見える	* これは水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、大気圧まで急速に減圧されることで細かい泡となつて出てくる現象です。ピール・サイダーなどの泡と似た現象であり汚濁とは違ひ、無害です。
機器の給湯側の水抜き栓(過圧防止安全装置)からお湯水が少しの間出ることがある	* 機器内に高い圧力が生じたとき、過圧防止安全装置のはらきにより、水抜き栓から水滴があちることがあります。
水が青く見える 浴そうや洗面台が青く変色した	* 水中に含まれるわずかな銅イオンが水中に溶けだして青色の化合物が生成され、水が青く見えたり、浴そうや洗面台が青く変色することがあります(健康上問題ありません)。浴そうや洗面台はこまめに掃除することにより、発色しにくくなります。

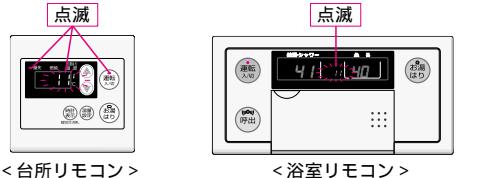
# 故障・異常かな？と思ったら-3

## 故障表示をお調べください

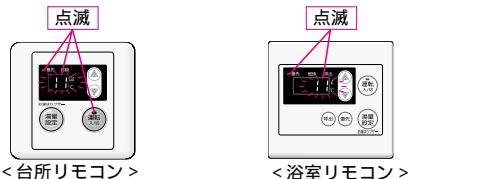
不具合が生じたとき、表示画面に故障表示が点滅します。

下表に応じた処置をしてください。

リモコン138-0040型、  
138-0041型の場合



リモコン138-0042型、  
138-0043型の場合



表示	原因	処置
0	給湯を連続60分以上運転したため	給湯栓を閉め、運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして使用してください。
	点火エラーが生じたため	運転スイッチを「切」にし、ガス栓が開いているか、ガスマーター（マイコンメーター）がガスをしゃ断していないか、またはLPGガスがなくなっていないかを確認して、問題があれば処理してください。 その後運転スイッチを「入」にし、給湯栓を開いて表示が出なければ正常です。

以下の場合は、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください

- ・上記以外の表示（例：5 | など）が出るとき
- ・上記の処置をしてもなお表示が繰り返し出るとき
- ・その他、わからぬとき

## アフターサービスについて

### サービスを依頼されるとき

P37～41の「故障・異常かな？と思ったら」を調べていただき、なお異常のあるときは、販売店または、もよりの大坂ガスにご連絡ください。

#### 連絡していただきたい内容

品名(型式名)…（銘板の「型式」をご覧ください）

銘板の貼付位置はP3参照

(N)133-8100(U)

大阪ガス株式会社

お買い上げ日…（保証書をご覧ください）

異常の状況…（故障表示など、できるだけくわしく）

ご住所・ご氏名・電話番号

訪問ご希望日



### 保証について

この取扱説明書には保証書がついています。

必ず「販売店名・お買い上げ日等」が記入されているのを確認してください。  
保証書の内容をよくお読みになったあとは、大切に保管しておいてください。

無料修理期間経過後の故障修理については、修理によって機能が維持できる場合、有料で修理いたします。

### 補修用性能部品の最低保有期間について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年です。

但し、最低保有期間経過後であっても補修用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。  
なお、補修用性能部品とは、製品の性能を維持するための部品です。

### 移設される場合

転居などで機器を移設されるときは、機器（銘板）に表示してあるガスの種類・電源（電圧）が移設先と合っているか必ずご確認ください。

不明のときは、移設先のガス事業所・販売店または、もよりの大坂ガスにご相談ください。

ガスの種類の異なる地域へ移設されるときは、機器の改造・調整が必要です。この改造・調整に伴う費用は、保証期間中でも有料です。

# 主な仕様

## 仕様表

24号			
製品名	133-8100型	133-8102型	133-8105型
型式名	GQ-2423WA	GQ-2423WA-C	GQ-2423WA-TB
種類	給湯方式	先止め式	
設置方式	屋外設置形		
点火方式	放電点火式		
水圧	使用水圧 kPa	98.1 ~ 981(1.0 ~ 10.0kgf/cm <sup>2</sup> )	
作動水圧 kPa		9.81(0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	
最低作動流量 l/min	3.5		
外形寸法 mm	高さ520×幅350×奥行170		
質量 (本体) kg	16		
接続口径	給湯 R3/4(20A)	R3/4(20A)	
電気関係	給水 R1/2		
電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力(50/60Hz) W	46/46	56/56(都市ガス13A), 55/55(LPガス)	
	(凍結予防ヒータ 125)		
待機消費電力 W	リモコン138-0040-0041型 ..... 運転スイッチ「入」約6.5(省電力モード:約4.0)「切」約4.0 (台所・浴室リモコン取付)		
	リモコン138-0042-0043型 ..... 運転スイッチ「入」約4.0(省電力モード:約3.0)「切」約3.0		
湯温制御方式	電子式ガス比例弁制御方式		
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置		

20号			
製品名	133-8110	133-8112	133-8115
型式名	GQ-2023WA	GQ-2023WA-C	GQ-2023WA-TB
種類	給湯方式	先止め式	
設置方式	屋外設置形		
点火方式	放電点火式		
水圧	使用水圧 kPa	98.1 ~ 981(1.0 ~ 10.0kgf/cm <sup>2</sup> )	
作動水圧 kPa		9.81(0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	
最低作動流量 l/min	3.5		
外形寸法 mm	高さ520×幅350×奥行170		
質量 (本体) kg	15	16	
接続口径	給湯 R1/2(15A)	給水 R1/2(15A)	
電気関係	ガス R1/2		
電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力(50/60Hz) W	46/46	51/51(都市ガス13A), 54/54(LPガス)	
	(凍結予防ヒータ 125)		
待機消費電力 W	リモコン138-0040-0041型 ..... 運転スイッチ「入」約6.5(省電力モード:約4.0)「切」約4.0 (台所・浴室リモコン取付)		
	リモコン138-0042-0043型 ..... 運転スイッチ「入」約4.0(省電力モード:約3.0)「切」約3.0		
湯温制御方式	電子式ガス比例弁制御方式		
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置		

- ・本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。
- ・出湯能力は湯水混合の計算値です。
- ・但し、水圧、給湯配管の条件、お湯の設定温度によって多少異なります。
- ・ガスはJISに規定する標準ガス、標準圧力での値です。

16号			
製品名	133-8120型	133-8122型	133-8125型
型式名	GQ-1623WA	GQ-1623WA-C	GQ-1623WA-TB
種類	給湯方式	先止め式	
設置方式	屋外設置形		
点火方式	放電点火式		
水圧	使用水圧 kPa	98.1 ~ 981(1.0 ~ 10.0kgf/cm <sup>2</sup> )	
作動水圧 kPa		9.81(0.1kgf/cm <sup>2</sup> )	
最低作動流量 l/min	3.5		
外寸法 mm	高さ520×幅350×奥行170		
質量 (本体) kg	14		
接続口径	給湯 R1/2(15A)	給水 R1/2(15A)	
電気関係	ガス R1/2		
電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力(50/60Hz) W	36/36	52/52(都市ガス13A), 49/49(LPガス)	
	(凍結予防ヒータ 125)		
待機消費電力 W	リモコン138-0040-0041型 ..... 運転スイッチ「入」約6.5(省電力モード:約4.0)「切」約4.0 (台所・浴室リモコン取付)		
	リモコン138-0042-0043型 ..... 運転スイッチ「入」約4.0(省電力モード:約3.0)「切」約3.0		
湯温制御方式	電子式ガス比例弁制御方式		
安全装置	立消え安全装置、空だき安全装置、停電時安全装置、過熱防止装置、過電流防止装置、凍結予防装置、過圧防止安全装置、ファン回転検出装置、沸騰防止装置、漏電安全装置		

## 能力表

製品名は仕様表を参照してください。

型式名	GQ-2423WA, GQ-2423WA-C, GQ-2423WA-TB		
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)	出湯能力(最大時) l/min	
都市ガス用	52.3(kw/h)	水温+25°C上昇	水温+40°C上昇
LPガス用	52.3(3.74)	24	15

型式名	GQ-2023WA, GQ-2023WA-C, GQ-2023WA-TB		
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)	出湯能力(最大時) l/min	
都市ガス用	43.6(37.500)	水温+25°C上昇	水温+40°C上昇
LPガス用	43.6(3.11)	20	12.5

型式名	GQ-1623WA, GQ-1623WA-C, GQ-1623WA-TB		
使用ガス	1時間当りのガス消費量(最大消費量)	出湯能力(最大時) l/min	
都市ガス用	34.9(30.000)	水温+25°C上昇	水温+40°C上昇
LPガス用	34.9(2.49)	16	10